

2023年10月23日（月）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社SkyDrive

SkyDriveは「経済産業省 中小企業イノベーション創出推進事業」に採択されました

「空飛ぶクルマ」（※1）および「物流ドローン」を開発する株式会社SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、「経済産業省 中小企業イノベーション創出推進事業」（※2）の次世代空モビリティ分野（空飛ぶクルマ）の事業テーマ「空飛ぶクルマの機体開発及び型式証明取得等に向けた飛行試験等」（※3）に採択された事をお知らせいたします。採択頂いたテーマは、補助金交付額上限約124億円となります。

■ 背景

当社は、「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、「空飛ぶクルマ」を開発しています。2019年に日本で初めて「空飛ぶクルマ」の有人飛行に成功し、現在、型式証明取得に向けた機体開発を推進しています。

社会実装の実現に向けて、「経済産業省 中小企業イノベーション創出推進事業」（事業テーマ：空飛ぶクルマの機体開発及び型式証明取得等に向けた飛行試験等）に対して事業計画を提出したところ、提案内容が認められ、採択される運びとなりました。

今後、観光やエンターテイメント、災害時航空輸送、都市内輸送手段として、空飛ぶクルマの社会実装を実現できるよう機体と事業開発を進めて参ります。

■ 中小企業イノベーション創出推進事業について

詳しくは、下記をご覧ください

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/saitaku/2023/s231020001.html>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和5年3月付） <https://www.mlit.go.jp/common/001598463.pdf>

※2 令和4年度第2次補正予算「中小企業イノベーション創出推進事業」の公募について

引用元：経済産業省 <https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2023/k230714001.html>

※3 公募テーマ参考資料（空飛ぶクルマの機体開発及び型式証明取得等に向けた飛行試験等）

引用元：経済産業省 https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2023/downloadfiles/k230714001_9.pdf

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018年7月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋オフィス：名古屋市中村区名駅 3-28-12 大名古屋ビルヂング 11F 東京オフィス：東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー 7F SPACES 品川内 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F アメリカオフィス：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, SC 29902
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。「空飛ぶクルマ」は、現在3人乗りの機体を開発中、2025年に大阪・関西万博での運航開始を目指しております。30kgの荷物を運搬可能な「物流ドローン」は、山間部を中心とした作業現場で活用いただいています。 また、「空飛ぶクルマ」の製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024年春頃より、スズキグループの工場にて製造開始を計画しています。

本件に関するお問い合わせ

《株式会社 SkyDrive》

広報担当 大石

広報責任者 宮内

Email: info@skydrive.co.jp